

## アクティビティノート &lt;第 309 号&gt;

2022年10月度の受付相談事例を中心に記載しています。

1. 相談業務
  - 1-1 2022年10月度相談受付件数 ……p.2
  - 1-2 受付相談事例および内容の紹介 ……p.3～7
2. ちょっと注目 『油の残った布が自然発火』 ……p.8～9
3. コラム 『新型コロナウイルス感染症とワクチン』 ……p.10～12

## TOPICS

**油の残った布が自然発火**

外干しができずに洗濯物が乾きにくい時に乾燥機を使うことがあります。その時にちょっと気をつけたいことがあります。乾燥機の中にタオルを入れたまま放置して置くと自然発火して、タオルなどの布から火が出る場合があります。油の残った布が自然発火するメカニズムをまとめてみました。

**新型コロナウイルス感染症とワクチン**

新型コロナウイルス感染症への対策として、日本国内での予防接種には、メッセンジャーRNA (m-RNA) タイプのワクチンが使われています。今回は、新しく開発されたm-RNAワクチンについて解説します。

1. 相談業務

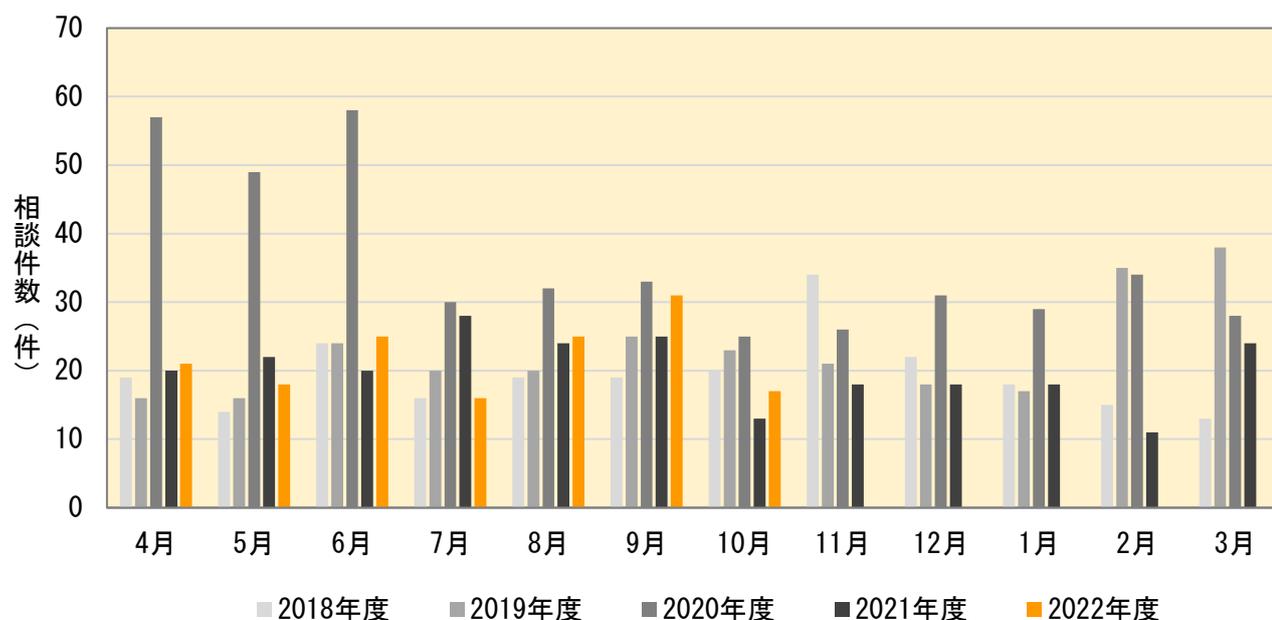
1. 1 相談受付件数

2022年10月度相談受付件数（9/28～10/26 実働：20日）

	事故クレーム 関連相談	品質クレーム 関連相談	クレーム関連 意見・報告等	一般相談等	意見・報告 等	合計	構成比
消費者・ 消費者団体	0	1	0	11	1	13	76%
消費生活C・ 行政	0	0	0	3	0	3	18%
事業者・ 事業者団体	0	0	0	1	0	1	6%
メディア・ その他	0	0	0	0	0	0	0%
合計	0	1	0	15	1	17	
構成比	0%	6%	0%	88%	6%		100%

相談内容区分(改定 2008年8月)

事故クレーム関連相談	製品の欠陥や誤使用などによって人的・物的な拡大被害が発生したもの
品質クレーム関連相談	拡大被害を伴わない、製品そのものの品質や性能に関する苦情
クレーム関連意見・報告等	事故の報告や品質の苦情に関する意見・要望など、当センターからコメントを出さないもの
一般相談等	一般的な相談・問合せ等
意見・報告等	一般的な意見・報告・情報の提供を受けたもの



相談受付数の推移（2018～2022年度）

## 1. 2 受付相談事例および内容の紹介

### ※「臭い」と「ニオイ」の区別について

不快または好ましくない場合を「臭い」とし、柔軟剤・芳香剤・化粧品・香水等のように意図的に付加した場合を「ニオイ」と表記することにしていきます。「ニオイ」としたのは、意図的に付加した場合でも、不快と感じる方がいるため、中立的なイメージとして表現しました。ただし、不快臭を付加した場合（ガス臭等）は「臭い」とすることにしていきます。

### ◆品質クレーム関連相談

- ◆ <新しいソファを使い始めたら体調不良> 1カ月前に購入したソファで家族が体調不良になっている。自分以外は臭いで気分がすぐれない程度だが、自分は臭いで体調もすぐれないうえにソファの肘かけに触れた腕などにかゆみや赤味がでていいる。皮膚科に通院もして治療をしていいる。販売店とメーカーに問い合わせたところ、これまで同様の事例はないと言われている。ソファについては既に返金の対応を行った。このようなソファを販売することがいけない。この内容を消費生活センターに申し入れたところ、「製品の返金対応をすることが一般的な対応です」といわれた。体調不良の詳しい科学的な内容はわからないといわれ、化学製品PL相談センターを紹介された。<消費者>

⇒ソファに使用されている材料や塗料には、有機溶剤や樹脂などの成分があり、人によっては成分由来による臭いや皮膚に触れることで症状が出る場合があります。一般的に家具の臭いは時間の経過と共に徐々に軽減していきませんが、気にならなくなるまでの期間は、温度・湿度・換気などの環境や個人の感じ方によって異なります。触れた部分の皮膚症状については、既に医療機関に受診されているようですので、皮膚症状の原因についても相談されてはいかがでしょうか。

### ◆一般相談

- ◆ <新築アパートに引っ越してから体調不良> 消費者から「2カ月前に新築アパートへ引っ越してから体調不良になり、シックハウスの可能性がある」との相談を受けている。どうなのか。<消費生活C>

⇒新築のアパートとのことですが、2003年7月の建築基準法改正でシックハウス対策のための規制が導入され、原因物質のひとつであるホルムアルデヒドについては放散量の多い建材は使用できなくなりました。同時に、原則として全ての建築物に換気設備設置が義務付けられましたので、住宅内に空気がこもらないようにされています。現在の体調不良の原因については、医療機関に相談されるよう伝えてはいかがでしょうか。

- ◆ <鈴の銀メッキについて> 「キーホルダーについていた鈴を1歳の子どもが舐め、銀色のメッキ塗装を少量飲み込んでしまった。医師に診てもらったところ鉛を使っていなければ心配ないといわれたので、キーホルダーを購入した100円ショップに確認したところ中国製で材質はわからないといわれた。母親から不安で相談を受けている。」何かわかることはないか。<消

## 費生活 C>

⇒使われている製品の材質について当センターに情報はありません。一般的に銀メッキには鉛を使用することはありません。小さなものを子どもが口にすると誤飲誤嚥する場合もあり、手の届くところに置かないよう注意されることも伝えてはいかがでしょうか。

- ◆ <ダニ取りシートについて> 消費者が定期購入をしているダニ取りシートについて確認したい。製品の表示にはダニに対する効果を示す成分表示がないのだが、このような製品はどのような製品になるのか。〈消費生活 C〉

⇒ダニ取り製品には、シートに設けた隙間へ物理的に捕集することで効果を示す製品があり、ダニへ直接の効能を示す成分が使用されていない場合があります。捕集効果についてはメーカーに確認する必要があります。

- ◆ <劇物指定の薬品の廃棄について> フィルム写真の現像を趣味で行っている。現像する際に複数の薬品を使用するが、ひとつだけ劇物に指定されているものがある。廃棄について自治体や保健所に問い合わせたが、業者に依頼するように言われただけであった。業者は産業廃棄物処理業者になると思うが個人の依頼でも受けてもらえるのか。化学製品 PL 相談センターはインターネットで知った。〈消費者〉

⇒劇物は、毒物及び劇物取締法で「政令で定める技術上の基準に従わなければ、廃棄してはならない」とされています。複数の自治体のウェブサイトを確認したところ、「自己処理できない場合は、知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託してください」の旨が掲載されています。お住まいの地域の知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に相談されてはいかがでしょうか。

- ◆ <柔軟剤を使った衣類のニオイの取り方> 人に頼んで洗濯をしてもらっている。自分は柔軟剤のニオイが苦手なので、普段の人は使用していないが、今回は違う人が洗濯をしたため使用された。衣類の柔軟剤のニオイを取り除く方法を教えてほしい。化学製品 PL 相談センターはお店の薬剤師に紹介をされた。〈消費者〉

⇒衣類の柔軟剤のニオイについては、もう一度洗濯をすればニオイは弱くなります。洗濯を依頼される方には、次回からご自身のご希望をご説明されてはいかがでしょうか。

- ◆ <保管していた消石灰を廃棄したい> ○○市に在住している。昔、染物をしようとしていた時に購入し、保管していた消石灰を廃棄したいのだがどうしたら良いか。化学製品 PL 相談センターはインターネットで調べた。〈消費者〉

⇒消石灰はアルカリ性を示す粉末製品ですので、取り扱いには注意が必要です。廃棄方法については、お住まいの市にある清掃関連の部署に確認されてはいかがでしょうか。

- ◆ <化学物質過敏症の診療について> 柔軟剤に含まれていると考えられる化学物質で体調が悪くなることで困っており、他県の病院まで行き化学物質過敏症の診断を受けることができた。自宅近くで治療できる場所を探すために消費生活センターに問い合わせたところ化学製品 PL 相談センターを紹介された。〈消費者〉

⇒医療機関に関して当センターに情報はありません。一般的に既に診断を受けた医療機関

からお住まいの近くで診療を継続する場合は、お住まいの近隣の医療機関を紹介していただくことが多いと思います。診断を受けた医療機関にご確認をされてはいかがでしょうか。

- ◆ <隣家の猫忌避剤の臭いについて> 最近、隣家にて猫忌避剤を置くようになり、自分の家にもその臭いが入り込んでくる。製品は特定できないが、ハッカの臭いが強くて咳き込むこともある。隣家とは交流もない。どうしたら良いか。化学製品 PL 相談センターはインターネットで調べた。〈消費者〉

⇒個々の製品については当センターに情報はありません。身体への影響については状況を医療機関に相談されてはいかがでしょうか。臭いについては、風向きによりますが室内の換気をされることと、ご自身の状況を隣家に伝えられてご理解をいただくことも考えられます。ご検討をされてはいかがでしょうか。

- ◆ <電機製品からの臭いについて> テレビとビデオレコーダー、パソコンを新しくしたところ使用すると臭いがする。家族は臭いが気にならないが、自分は臭いを強く感じる。このような事例はこれまでないだろうか。化学製品 PL 相談はインターネットで調べた。〈消費者〉

⇒新しい電機製品などでは基盤や製品の外側に使用されている素材から、作動させると発生する熱により、臭いがすることがあります。時間の経過とともに臭いは徐々に少なくなります。臭いが気になる場合は、換気をしてください。また、臭いを強く感じるのであれば機器の不良による場合も考えられますので製品のメーカーにご相談されてはいかがでしょうか。

- ◆ <台所の流しで漂白剤を使用して異臭> 台所の流しで漂白剤〇〇を使ったところ、排水口から異臭がした。いつもはゴミ取りネットからゴミを取り去り、〇〇も表示に従い薄めて使用していたが、慌てていたため原液を流した。すぐに水を流して換気をしたが、すごい臭いを感じたので心配になった。化学製品 PL 相談センターはインターネットで調べた。〈消費者〉

⇒漂白剤には「まぜるな危険」の表示がされている通り、酸性の洗浄剤等とまぜると有害なガスが発生する場合があります。〇〇の原液とゴミ取りネットの中の何かが反応して異臭が発生したと思われませんが、当センターで詳細はわかりかねます。既に、水を流してゴミ取りネットも交換され、換気もしていますので異臭については徐々になくなると考えられます。体調について何か異常を続く場合は、医療機関に相談されてはいかがでしょうか。

- ◆ <消臭剤の安全性について> 〇〇社のスプレータイプの消臭剤△△を使用。スプレーした場所に子供の歯ブラシがあり、付いたかもしれず心配になりインターネットで調べた。様々な危険な情報があったので不安になった。〇〇社のホームページには安全性は確認されているが信用してもよいか。化学製品 PL 相談センターは消費生活センターから紹介された。〈消費者〉

⇒当センターは、個別の製品の成分や安全性に関する詳細情報は持ち合わせておりません。インターネットには様々な真偽が不明な情報もあり、個々のウェブサイトの情報を精査できず危険とされた内容について確認はできません。メーカーのホームページに掲載している内容は、製品の使用方法を守り使用された場合はメーカーの責任で安全性が確認された

内容が発信されていると考えられます。歯ブラシについて心配な場合は、水で洗い流してから使用されてはいかがでしょうか。

- ◆ <新築の集合住宅の部屋の臭いについて> 新築の集合住宅で5時間程閉め切ったままにしていた部屋に30分居たところ気分が悪くなった。部屋の臭いについてインターネットで調べると有害なホルムアルデヒドに関する内容が書かれていて体への影響について心配になった。化学製品PL相談センターはインターネットで調べた。〈消費者〉
  - ⇒現在の建材や家具については、過去に懸念されたシックハウス症候群の原因に可能性があるホルムアルデヒドの放散量を管理しています。新築とのことですので、ホルムアルデヒドの放散を過度に心配する必要はありません。臭いについては、建材、家具などの接着や塗装に使用されている有機溶剤や樹脂由来の可能性があります。一般的に部屋の臭いなどについては時間の経過と共に徐々に軽減していきませんが、気にならなくなるまでの期間は、温度・湿度・換気などの環境や個人の感じ方によって異なります。
- ◆ <浴室用洗剤とヘアマニキュアとの混合について> ○○社の浴室用洗剤の隣に別のメーカーのヘアマニキュアを置いていた。小学生の子供が触って混ぜたかもしれない。製品にも体にも異常はない。○○社に問い合わせたところ、仮に両製品を混ぜたとしても有害なガスが発生することはないと丁寧に説明をしてもらった。本当に問題はないものか。化学製品PL相談センターは消費生活センターから紹介された。〈消費者〉
  - ⇒○○社の説明の通り、浴室用洗剤とヘアマニキュアを混ぜたとしても、有害なガスが発生することはありません。ただし、それぞれの製品が誤った使用方法で目に入ったり、皮膚についたりしてトラブルが発生する可能性があります。洗剤などの表示は家庭用品品質表示法で「子供の手が届くところに置かない旨」の表示が義務づけられています。今後は製品の保管に気をつけることが必要です。
- ◆ <塩ビ製の床に熱湯をこぼした場合の安全性について> 洗面所の床に熱湯をこぼしてしまった。床は塩ビ素材で、見た目には変化はなく、身体にも異常はない。塩ビは60度くらいで危険な物質が生成するとのインターネットの情報を見かけ心配になった。どうなのか。化学製品PL相談センターは他のPL相談センターから紹介された。〈消費者〉
  - ⇒塩ビ樹脂は、床材、壁紙などの建材の他、食品容器、医療機器など幅広く使用されている素材で用途別に安全性は評価されており安心してお使い頂けます。60℃では危険な物質が生成することはありませんので、過度に心配される必要はないでしょう。
- ◆ <塩素系漂白剤を用途外使用した場合の安全性> ヘチマからたわしを作成して販売することを検討している。白くするために衣料用の塩素系漂白剤を使用したいと考えている。用途外の使用であるが安全性に問題あるか。化学製品PL相談センターは漂白剤のメーカーから紹介された。〈事業者〉
  - ⇒当センターは特定の製品の事業化に関連したコンサルティング業務は行っておりません。製品はその用途に合わせて、目的とする効果を発揮し、周辺基材や人体に影響がないよう設計され、メーカーはその品質を保証しています。衣料用塩素系漂白剤の用途外のご使用

についてお勧めすることはできません。

◆ 意見・報告等

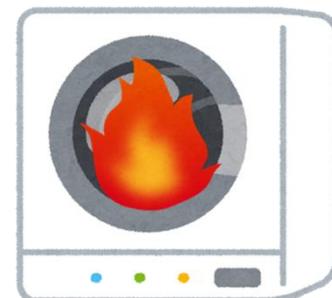
- ◆ <ハチ用殺虫剤の使い方について> ○○製のハチ用殺虫剤についてメーカーに製品の使い方を質問し、取り扱い説明書の変更や改善を提案した。メーカーからは検討をするが変更は約束できないと言われた。メーカーの対応はそれでよいのか。化学製品 PL 相談センターはインターネットで調べた。〈消費者〉  
⇒製品をより良く、使いやすくするための取り扱い説明書の変更については、メーカーの判断になります。



## 油の残った布が自然発火

外干しができずに洗濯物が乾きにくい時に乾燥機を使うことがあります。その時にちょっと気をつけたいことがあります。乾燥機の中にタオルを入れたまま放置するとタオルから火が出る場合があります。

油の残った布が自然発火するメカニズムをまとめてみました。<sup>1) 2) 3)</sup>



### ○自然発火の原因は

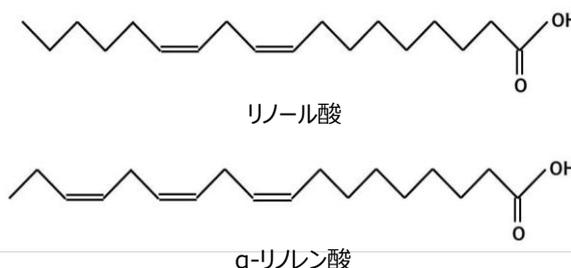
次のような条件が揃うと布が自然発火することがあります。

1. 油がマッサージオイル等の植物由来であること。
2. タオルの繊維の奥にまで油が浸み込み洗濯でも油が取り切れない。
3. 乾燥機の中で温かいままタオルがまとまった状態で放置される。

### 油の種類の影響

美容に使われるマッサージオイルには植物由来の油が多く使われます。オリーブ油、アーモンド油、グレープシード油などが代表的です。また、食用油としてもサラダ油、ひまわり油など植物由来の油があります。

これらの油に共通の特徴としてリノール酸、 $\alpha$ -リノレン酸などの不飽和脂肪酸が多く含まれています。不飽和脂肪酸は動植物由来の油に含まれていて、機械油など鉱物由来の油には含まれていません。不飽和脂肪酸は、炭素同志の二重結合を持つので空気中の酸素によって酸化反応が起き、その際には発熱をします。



### 布の状態の影響

マッサージオイルを使った後、余分なオイルを拭き取ったタオルはマッサージオイルを多く含むため、洗濯をしても木綿繊維の表層の油分は洗い流せますが、繊維の奥に浸み込んだ油分の一部は残ることになります。

タオルなど木綿の製品の発火温度は右の温度です。乾燥機の運転温度は業務用でも 160℃ですので布が焦げたりすることはありません。また、乾燥運転中は空気が循環しているので内部の温度が高くなることもありません。

素材	発火温度
木材	250~260℃
新聞紙	290℃
さらし、木綿	495℃
てんぷら油	360~370℃

一方、乾燥した布が温かいまま積み重なるなどまとまった状態で放置をされると、布は空気を含んでいますので、不飽和脂肪酸の酸化反応は促進されます。乾燥して積み重なった布の中心部は保温・遮熱をされているので、酸化反応が始まると急速に温度が上昇し、発火温度の 495℃を超えると発火する場合があります。

○食用油を新聞紙やボロ布などに吸わせて廃棄

食用油も不飽和脂肪酸が含まれています。新聞紙やボロ布に油を吸わせた場合も空気中の酸素による酸化反応から発熱し、熱が逃げられない集められた状態では、発火点を越え火が着く場合があります。

○塗料やワックスのしみ込んだ布や紙も注意

不飽和脂肪酸は、亜麻仁油などとして塗料やワックスにも使われています。亜麻仁油は乾性油とも呼ばれ木材の素材感を活かした塗料やワックスに使われています。不要な部分を拭き取った布や紙製のウェスにしみ込んだ亜麻仁油が、不飽和脂肪酸が酸化することにより発熱し、集めて置かれると熱が逃げられずに布や紙の発火点を越える温度となり、火が着くこととなります。

○布などからの自然発火を防ぐには

1. 温度の高い状態で放置しない。
2. 油の残った布などを密集させて放置、保管をしない。
3. 汚れた布などを廃棄するときは水を十分に含ませて乾燥をさせない。

マッサージオイルを愛用している、食用油を使った、床のニス掛けをしたなど動植物系の油を使い余分な油を布や新聞紙などで拭き取った時には、「火のないところから火が出る」可能性のあることを思い出してください。

<参考資料>

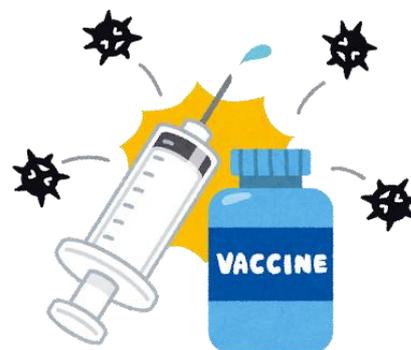
- 1) 東京くらし WEB 「とらぶるの芽(No.74) 油による自然発火に注意!!」: 東京都  
<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/trouble/trouble74-shizenhakka-180910.html>
- 2) 報道発表「マッサージオイルなどを含んだタオル等が自然発火!」: 東京消防庁  
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-kouhouka/pdf/250322.pdf>
- 3) 「洗濯物から発煙・発火～美容オイルなどが付着した洗濯物を洗濯し乾燥機を使用～」: 製品評価技術基盤機構 (NITE)  
<https://www.nite.go.jp/data/000086388.pdf>



コラム

## 新型コロナウイルス感染症とワクチン

新型コロナウイルス感染症への対策として、日本国内では承認を受けた 5 種類のワクチンがあります。その中でも広く予防接種には、メッセンジャーRNA (m-RNA) タイプといわれるファイザー社製と武田薬品/モデルナ社製の 2 種類のワクチンが使用されています。今回は、「新型コロナ感染症」に向けて新しく開発された m-RNA ワクチンについて解説します。<sup>1)</sup>



### ○ワクチンの歴史<sup>2)</sup>

ご存知の方も多いと思いますが、世界で最初のワクチンは、1798 年にイギリスの開業医であるジェンナーによる天然痘のワクチンです。これは、当時恐れられていた天然痘の農民への感染状況の聞き取りと観察から考えられました。畜産を営む農民で、牛の痘瘡である牛痘に感染した農民は、天然痘は罹りにくい事実から牛痘に罹ることで天然痘の予防になるとの論文報告です。病気すなわち様々な感染症の一部は、細菌が病原体であることが、1880 年代になってからフランスのパスツールやドイツのコッホによって解明されました。パスツールは感染症に対しては、「強い病気を起こすものから弱い病気を起こすものを人工的に作り出してそれをワクチンにする」という考え方を提案し、狂犬病ワクチンの開発に成功しました。当時は、ウイルスという顕微鏡では観察できない病原体が存在することや、生体の持つ免疫に関するメカニズムも解明されていない中で、ワクチンによる感染症の予防が始まりました。その後、ワクチンに関する知見や開発は、20 世紀には大きな進歩をしています。

特に、種痘については全世界で実施することによって、1980 年 5 月に世界から天然痘が根絶されたことが WHO により宣言されています。

### ○感染症予防のためのワクチンと免疫

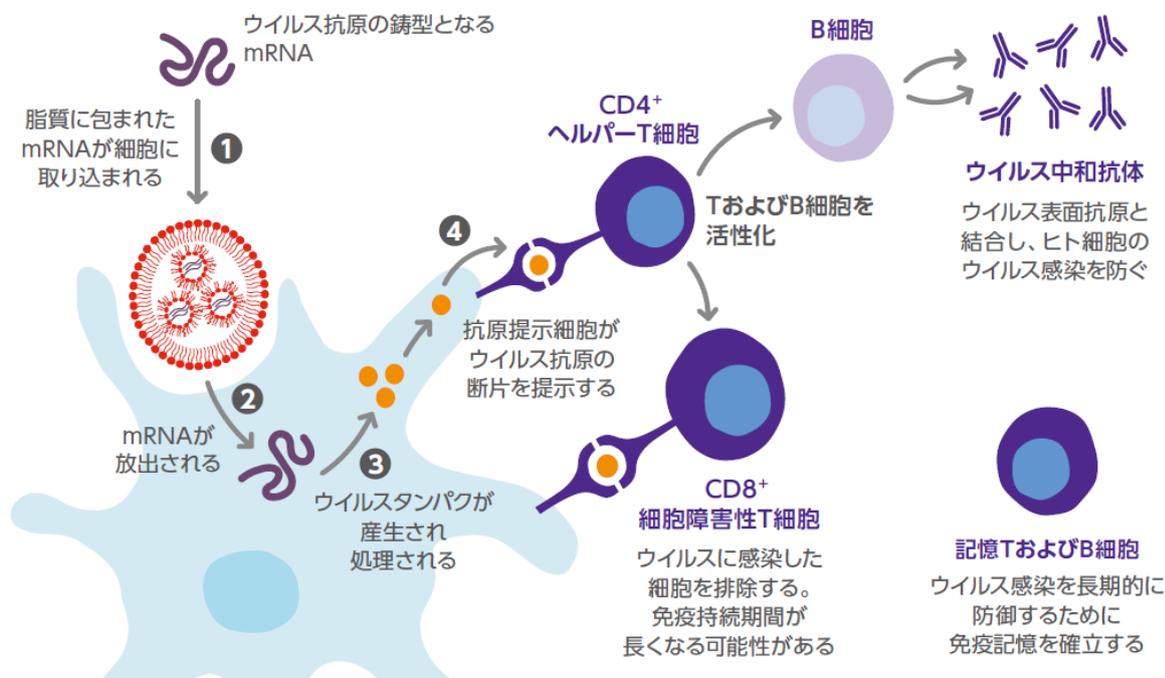
弱い病原体を生きた状態で利用する「生ワクチン」の他に、病原体の活性を失わせた「不活化ワクチン」など様々な感染症に対応したワクチンが開発され、全世界の人々の健康を守っています。

ワクチンの接種は、生体の持つ外から侵入してきた病原体に対して身を守り、感染症と戦う働きである免疫を利用しています。ワクチンには、病原体の一部や病原体の情報が含まれており、これをあらかじめ接種することで、感染症に罹らず (ワクチンの病原性は低いまたは無いため)、生体は病原体の情報を知ることができます。生体内に病原体が侵入してきた時、迎え撃つ準備ができた状態、すなわち免疫を持つこととなります。実際に病原体が体に侵入したときには、既に免疫があるため、病原体による感染症の発症を抑え込む、または症状を軽くすることがワクチン接種によって可能となります。

○新しい m-RNA ワクチン

今回開発された m-RNA ワクチンは、新しい考え方に基づき作られたワクチンです。<sup>3)</sup>

mRNAワクチンの作用機序



【監修】東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体材料機能医学分野 位高 啓史 先生

このワクチンには、人工的に脂質成分から作られた粒子の中に m-RNA が封入されています。この m-RNA は、今回の新型コロナウイルス感染症の原因であるウイルスの表面にある 1,273 個アミノ酸がつながったスパイクタンパク質を作る設計図となっています。設計図は人工的に入れ換えることができ、ウイルスの変異にも対応することができます。長い鎖のような設計図である m-RNA は、脂質粒子で包み込まれ、注射により生体の細胞まで送り届けられます。脂質粒子は細胞表面にくっつきやすい性質を持っています。こうして細胞の中まで送り届けられた m-RNA は、細胞の中で鋳型として一過性で使われて、病原性の無い新型コロナウイルスのスパイクタンパク質が作られます。免疫細胞は、このスパイクタンパク質に対して免疫の準備をして、中和抗体の産生と細胞性の免疫応答を整え、新型コロナウイルスの侵入に備えます。こうして人の体は、新型コロナウイルス感染症の免疫を獲得します。

今回の m-RNA タイプワクチンでは、接種によって高い免疫を持つことが確認されています。しかしながら、決して新型コロナ感染症に罹らなくなるということではありません。発症の予防や重症化を抑えることが期待されていますが、ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるか分かりません。また、ワクチンを接種した方も様々な事情から接種していない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。

引き続き、感染予防対策を継続する必要があります。具体的には、「3つの密<密集・密接・密閉>」の回避、会話や密な状態でのマスクの適切な着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行を続けていきましょう。

<参考資料>

1) 新型コロナワクチンについて：厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_00184.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html)

2) ワクチンとは：国立研究開発法人 国際・健康・栄養研究所 ワクチン・アジュバント研究センター

<https://www.nibiohn.go.jp/CVAR/vaccine.html>

3) コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン 適正使用ガイド：独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (PMDA)

[https://www.pmda.go.jp/RMP/www/672212/c6086ac8-57a7-45ce-b96f-19c53eda263c/672212\\_631341JA1021\\_11\\_020RMPm.pdf](https://www.pmda.go.jp/RMP/www/672212/c6086ac8-57a7-45ce-b96f-19c53eda263c/672212_631341JA1021_11_020RMPm.pdf)

## 化学製品PL相談センター ニュースメールメンバー 登録受付中



『アクティビティノート』の発行や、催し物、出版物のご紹介など、当センターの最新情報を随時お知らせする e-メールサービスです。

- ・人数や資格の制限はありません。(誰でも登録できます)
  - ・費用は無料です。(インターネット通信費・接続費は各自でご負担ください)
  - ・お申し込みはE-mail ([PL@jcia-net.or.jp](mailto:PL@jcia-net.or.jp)) で。  
(件名に「ニュースメールメンバー登録」とご記入ください)
- ①ご氏名(フリガナ) ②お勤め先(フリガナ) ③ご所属・お役職・ご担当など  
④ご連絡先(勤務先か自宅かを明記)の住所・TEL・E-mailアドレス

※ご連絡いただきました個人情報は、当センターのプライバシーポリシーに則り適正に管理いたします。

## 出前講師のご案内



化学製品PL相談センターに寄せられた相談事例を基に、化学製品による事故を防ぐための生活上の注意点等についてお話させていただきます。

各地の消費生活講座や、地域のサークルの勉強会などに、ぜひご活用ください。

日時・費用・その他の詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

(TEL 03-3297-2602 担当：菅沢(スガサワ))

アクティビティノートに関するご意見・ご感想をお待ちしております。

### 化学製品PL相談センター

〒104-0033 東京都中央区新川1-4-1 住友不動産六甲ビル7階

TEL : 03-3297-2602 FAX : 03-3297-2604

URL : <https://www.nikkakyo.org/plcenter/>

本レポートに掲載した内容の無断転載を固く禁じます。